



衆議院3期・9年の実績。 自公連立・岸田新政権の責任で 宮崎をさらに前へ。



衆議院議員
たけい 俊輔

国政の“どまんなか”にいるからできること
～これまでの取り組み一部紹介～

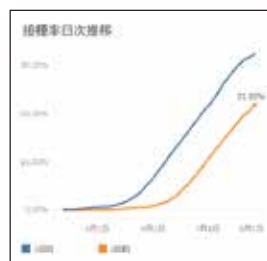
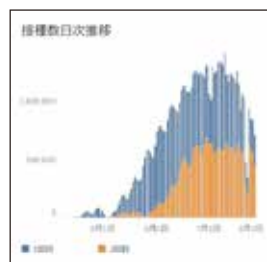


- ◎安心して暮らせる国土づくり(国道10号線住吉バイパスの大幅な進展)
- ◎東九州自動車道**国富スマートインターチェンジ設置**・4車線化(宮崎西～清武)
- ◎大淀川水系河川掘削事業
- ◎高校生までの**授業無償化**による進学率向上
- ◎宮崎西高などのSSH(スーパーサイエンスハイスクール)採択実現
- ◎国の**観光予算獲得**による行事の継続(宮崎神宮大祭ご神輿等)
- ◎強い農業づくり交付金、畜産クラスターなど農林水産業への**各種補助事業**の拡充

新型コロナワクチン接種を着実に進める

新型コロナウイルスワクチンの接種については「感染対策の決め手」であり、速やかに安全で有効なワクチンを皆様にお届けできるよう、政府と一体となって取り組んでいます。2月17日以降、医療従事者などから順次接種を行っており、できる限り短期間で希望するすべての皆様へ接種を完了させてまいります。

6月までにファイザー社・モデルナ社合わせて約1億1400万回分が輸入されました。7月から9月までに両社合わせて約9600万回分輸入され、合計2億2000万回分となり、希望するすべての皆様がワクチンを接種するのに十分な量となります。宮崎県の接種状況は、順調に進んでおり、県をはじめ、宮崎市、国富町、綾町、県医師会、市郡医師会等、関係各位の迅速なご対応に感謝申し上げます。



宮崎市郡医師会 川名会長とワクチン接種状況についてリモート意見交換